

調査結果のポイント

(事業所規模5人以上)

○	現金給与総額は	2年ぶりのプラス
○	総実労働時間は	4年ぶりのプラス
○	所定外労働時間は	4年ぶりのプラス
○	常用労働者数は	初のマイナス ^{注)}
○	パートタイム労働者比率は	39.2%

1 賃金

現金給与総額は、291,665円(前年比2.2%増)で2年ぶりのプラスとなった。
物価の影響を除いた実質賃金は、前年比2.8%増で3年ぶりのプラスとなった。

	埼玉県		
	実数(金額)	指数の前年比	
現金給与総額	291,665円	2.2%	2年ぶりプラス
きまって支給する給与(定期給与)	245,049円	0.8%	2年連続プラス
所定内給与	228,770円	0.5%	2年連続プラス
実質賃金(現金給与総額)	-	2.8%	3年ぶりプラス

※令和3年の消費者物価指数(さいたま市 持家の帰属家賃を除く総合)は、99.4で前年比-0.6%

2 労働時間

総実労働時間は、130.5時間(前年比1.1%増)で4年ぶりのプラスとなった。
所定外労働時間は、9.9時間(前年比15.3%増)で4年ぶりのプラスとなった。

	埼玉県		
	実数(時間)	指数の前年比	
総実労働時間	130.5時間	1.1%	4年ぶりプラス
所定内労働時間	120.6時間	0.1%	6年ぶりプラス
所定外労働時間	9.9時間	15.3%	4年ぶりプラス

3 雇用

常用労働者数は、2,138,658人(前年比0.5%減)で、初めてのマイナスとなった。
パートタイム労働者の比率は、39.2%(前年差0.2ポイント増)で2年ぶりのプラスとなった。

	埼玉県		
	実数(人数、%)	指数の前年比(差)	
常用労働者数	2,138,658人	△0.5%	初のマイナス ^{注)}
一般労働者	1,300,950人	-	-
パートタイム労働者	837,708人	-	-
パートタイム労働者比率	39.2%	0.2ポイント(差)	2年ぶりプラス

注) 時系列の前年比較は平成18年から